

森永乳業株式会社との「Mizuho Eco Finance」の契約締結について

株式会社みずほ銀行（頭取：加藤 勝彦、以下「みずほ銀行」）は、本日、森永乳業株式会社（代表取締役社長 CEO：大貫 陽一、以下「森永乳業」）との間で、シンジケーション方式による「Mizuho Eco Finance」（※1）のアレンジャーに就任し、コミットメントライン契約を締結しました。

本商品は、国内外で信頼性の高い環境認定や指標等を組み入れた環境評価モデルを用いて、みずほ銀行がお客様の取り組みを評価し、一定のスコアを満たしたお客様に対して融資を行うサステナブルファイナンス商品です。

みずほ銀行は、継続的なモニタリングとエンゲージメント（建設的な対話）を通じて、お客様の脱炭素社会への移行に向けた取り組みの促進を支援します。

なお、評価手法を含む本商品のフレームワークは、株式会社日本格付研究所（JCR）より、環境省の「インパクトファイナンスの基本的考え方」に適合する旨の第三者意見書を取得しています。（※2）

みずほ銀行は、森永乳業が2022年よりGXフューチャー・コンソーシアムに賛同していること、2050年までにカーボンニュートラルを目指すことを表明していること、サプライチェーンの年度毎のCO2排出量を開示していることなど、評価モデルに使用している指標において高い水準で満たしていることを評価しています。

〈みずほ〉は、ありたき将来の日本の産業構造“グランドデザイン”を描き、その実現に向けてお客様の脱炭素化・トランジションを積極的に支援しています。〈みずほ〉の強みである「産業・業界知見」や「つなぐ力」を活かしたグループ体でのソリューションの提供を通じて、お客さまとともに挑戦します。

※1 「Mizuho Eco Finance」の商品概要にかかるウェブサイト

<https://www.mizuhobank.co.jp/corporate/sustainability/mef/index.html>

※2 株式会社日本格付研究所のウェブサイト

<https://www.jcr.co.jp/greenfinance/>